

ボウリング部 第46回全日本高校ボウリング選手権大会結果報告

ボウリング部の2-2 崎山穂花さんと2-8 濱崎りりあさんが、8/2(火)~4(木)に愛知県の稲沢グランドボウルで行われた全国大会に臨みました。1フロアに116レーンもあるギネス記録を持つこの会場は、端から端までが見えないくらい広く、柱が1本もないことが更に巨大さを強調しているようでした。ここに結集した男子



222名、女子114名が、日頃鍛えた技で競い合いました。パンフレットを見てビックリ!なんと2人を含む関東地区の5人が表紙にモデルとして採用されていました。そして会場に入ってまたビックリ!!会場のモニター画面が5人の笑顔で埋め



尽くされていました。まるで会場がジャックされているようでした。選手たちは、3個入りのボールバッグを2個宅配して、その日のレーンコンディションやワックスのかかり具合を見ながら、必要があればゲーム中でもボールの交換をします。また、指先のメンテナンスも重要な作業で、親指の保護のためのシールや中指、薬指の保護テープなど、試合以外でもやるべきことが多くあります。更に、公平を期すためゲームごとにレーンの移動があるのです!初日の6ゲームが終了するころには、最初のレーンから遙か遠いところで投げているということになります。予選3回戦の結果で上位20名までが決勝に進むことが出来ます。濱崎さんはトップ通過、崎山さんは8位で決勝に進みました。息をのむレッドヒートの末、最後にライバルの兵庫県の選手に抜かれ、濱崎さんが準優勝、崎山さんは6位入賞を果たしました。



2人とも大きなプレッシャーの中で堂々と戦い、終わった後には互いの健闘をたたえ合う姿にスポーツの素晴らしさを感じました。二人ともお疲れ様でした!!



決勝の様子をYouTubeチャンネルで是非ご覧ください。

「第46回全日本高校ボウリング選手権大会女子決勝」39:00~1:00:00

みなさん応援ありがとうございました。